



YANMAR

普通型コンバイン

YH700M

69PS



ヤンマーホームページ
<https://www.yanmar.com/jp/>



ヤンマーアグリ
公式facebookページ



ヤンマーアグリ
「ヤンマー農業チャンネル」
YouTube チャンネルはコチラ



ヤンマーアグリ株式会社
〒702-8515 岡山県岡山市中区江並428
yanmar.com

⚠️ 安全に関するご注意

- ・ ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ・ 無理な運転は商品の寿命を縮め、故障・事故の原因となることがあります。
- ・ 故障・事故を未然に防止するため、定期点検は必ずおこなってください。
- ・ 保証書はご購入の取扱い店で必ずお受け取りください。

商品についてのご意見、ご質問は下記へ…



このカタログの仕様は、改良などにより、予告なく変更することがあります。





様々な作物の 収穫を、 ムダなく、速く。


例えば、1日当たりの作業面積をどれだけ大きくできるか。
そのためには、作業時間をどれだけ短縮できるか。
より幅広い作物の収穫で、できるだけ手間やロスを少なく、
スピードと精度を両立した作業が行えるように。
高性能・高収益を追求して進化したヤンマーコンバインが、
プロの求める効率化と品質向上を実現します。

動画をcheck!



YH700M

69PS

適応作物	麦	大豆	小豆	そば	子実用 とうもろこし
					

幅広い作物に対応し 省力化・効率化を実現。



麦刈取作業

麦



大豆刈取作業

大豆



小豆刈取作業

小豆

ロックロップヘッダー装着 [アタッチメント ⇒ 詳細はP12-P13]



とうもろこし刈取り

子実用
とうもろこし



そば



とうもろこし刈取り

子実用
とうもろこし

コーンヘッダー装着 [アタッチメント ⇒ 詳細は P12-P13]

迅速 × 確実な収穫を。 『高能率』には理由がある。

刈取りのための基本性能をしっかり充実。スピーディで、精度の高い収穫が行えます。



作業速度 **1.55 m/s**※

※ 作物や作業条件により異なる場合があります。

高能率の理由 **1**

大排気量・高出力のコモンレールエンジンを搭載。

安定したハイパワーと粘り強さ、さらに低燃費を、ヤンマー独自の技術により実現しました。また、DPFの装着により環境規制にも対応しています。



最高出力 **68.6 PS** 総排気量 **3.318 L**

■ 自動定回転制御

エンジン回転を一定に保ち、脱こく部の回転変動を少なくします。

■ DPF装着 [国内特殊自動車 4次排ガス規制クリア]

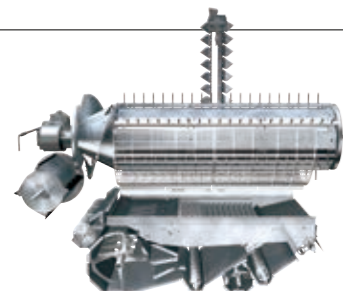
DPFで排ガス中のPM※1を捕集し大気への放出を防止。DPFは自動再生しますが、それでも堆積したPMにはボタン1つを3秒長押しするだけで作業を止めずに燃焼再生できます※2。

※1: PM(パーティキュレートマター)=排ガスに含まれる粒子状物質 ※2: 100時間ごと(初回のみ50時間以内)に手動再生。
※ 必ずヤンマー純正の専用オイルをご使用ください。

高能率の理由 **2**

大きな脱こく・選別部で高速でもロスなく。

ローターが長いので処理容量が大きく、さらに広い揺動板が余裕の選別性能を発揮します。



ローター 直径 **495 mm**※ × 長さ **1850 mm**

揺動 長さ **1410 mm** × 幅 **850 mm**

※ ツースパー先端:640mm

高能率の理由 **3**

広い刈幅により作業距離を短縮できる。

作業距離が短くなり、さらに旋回回数も減るので、より能率のよい作業が行えます。

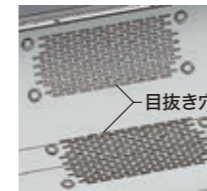
標準ヘッダー仕様 [GQ20BU-JP]
刈幅 **2060mm**

ワイドヘッダー仕様 [GQ26BU-JP]
刈幅 **2590mm**



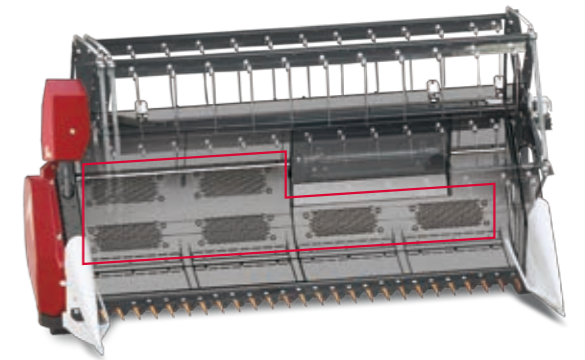
大豆収穫時の汚粒を減らす。

プラットフォーム底板ふたが取外せ、目抜き穴より土ほこりを落とすことで汚粒を低減します。



■ 底板ふた

麦・そばなどの収穫時は、底板を取付けて収穫物の漏れを防ぎます。



高能率の理由 **4**

5反ほ場でも排出なしで2周できる。*

大容量のグレンタンクに穀物を貯めてまとめて排出、作業時間を短縮できます。



グレンタンク容量 **1550 L**

※ 作物や作業条件により異なる場合があります。

高能率の理由 **5**

満タンで丸1日給油がいらぬ。*

燃料タンクも大容量。満タンで約1日*連続作業ができ、給油の手間が省けます。



燃料タンク容量 **115 L**

※ 作業状況により連続作業時間は変動します。

高能率の理由 **6**

コンパクトな機体サイズで扱いやすい。

コンパクト設計だからキビキビとした能率的な作業が可能。作業前後の移動もラクにでき、格納もスムーズに行えます。

YH700M, GQ20BU-JP

標準ヘッダー仕様 [刈幅: 2060mm]

全長 **5280 mm**
全幅 **2395 mm**
[GQ26BU-JP: 2810mm]

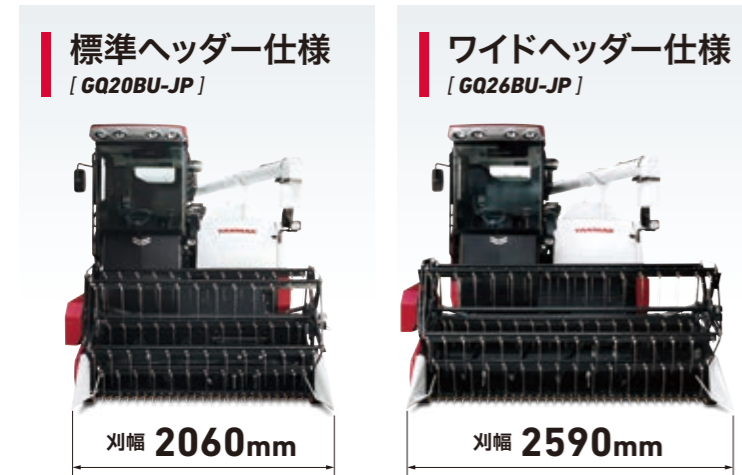
YH400, GQWE

ワイドヘッダー仕様 [刈幅: 2065mm]

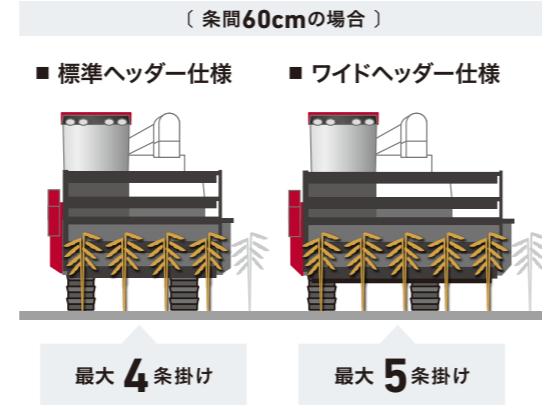
全長 **5050 mm**
全幅 **2310 mm**

刈取り・脱こく・排出まで能率的に。

作業環境に合わせて、2つの刈幅が選択できる。



ワイドヘッダーなら、さらに能率アップ。



高速作業時でもロスが少なく、きれいに選別。

■ ダブルローター方式

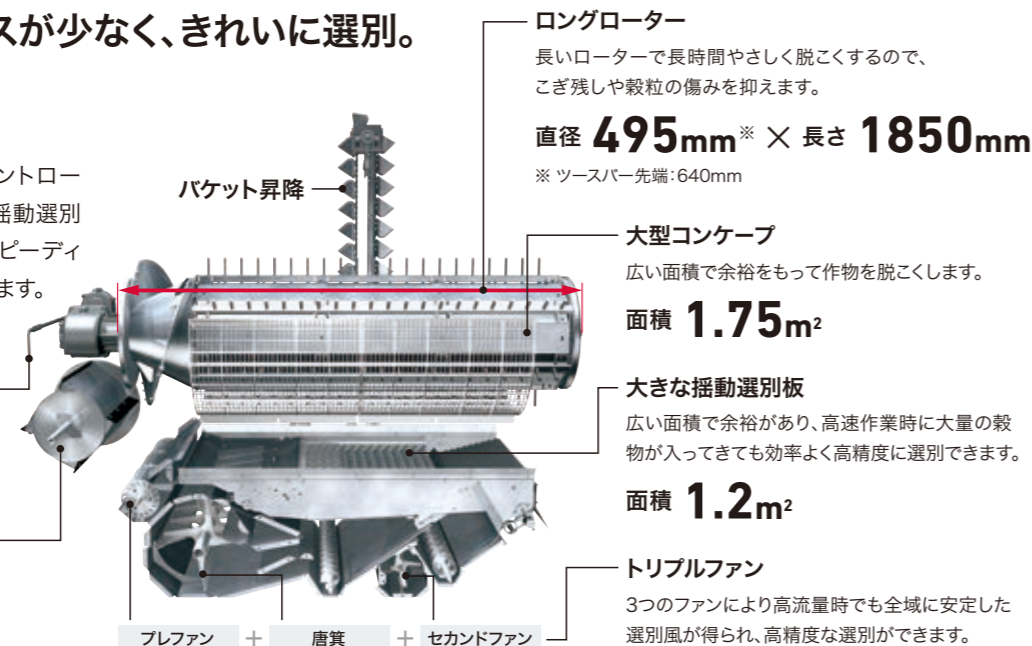
「ロングローター」に加え「フロントローター」を装備。さらに、ワイドな「揺動選別板」を合わせた3つの機能で、スピーディかつ丁寧な脱こく・選別を実現します。

ローター変速レバー

ローター速度を低速・高速に切替え。低速では大豆刈取り時に損傷粒を少なくできます。

フロントローター

刈取った作物を脱こく部に分散して送り込むので、効率よく脱こくでき、高速で刈取りが行えます。



排出回数・時間が短縮でき、作業のムダを省ける。



■ 大容量グレンタンク

■ スピード排出

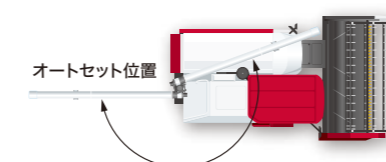
グレンタンク内の粉をスピード排出でき、作業時間の効率化に貢献します。

1550Lの排出時間 [表] | 約 **150** 秒

■ オーガオートセット / オートリターン

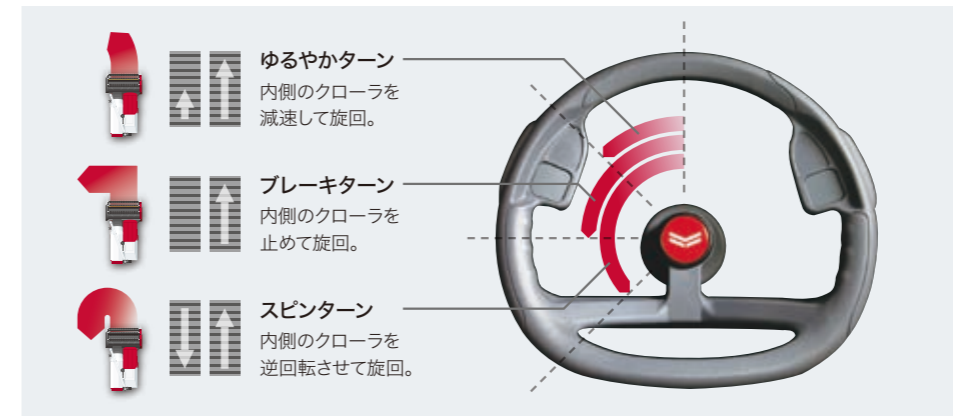
オーガのセットがボタン1つで簡単にでき、収納もワンタッチ。作業時間のロスを減らします。

◎ 手動によるセット・収納もできます。



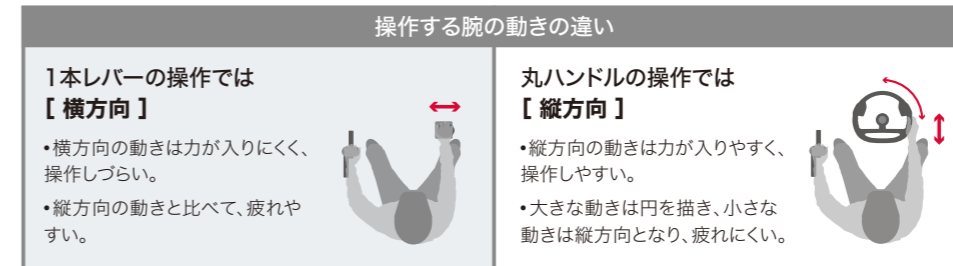
いつでも自在に旋回、安定して走行。

丸ハンドルで旋回は思いのまま、作業能率が上がる。



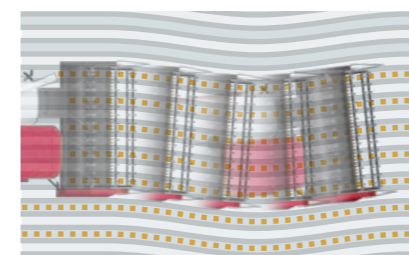
■ FDS丸ハンドル

軽いハンドル操作で状況に応じた最適な旋回が行えます。また、旋回時も常に左右両方のクローラが駆動しているので、あぜ越えなどほ場に凹凸がある場合でもガクガクしないなめらかな旋回を実現。疲れの少ないスムーズな刈取りができます。



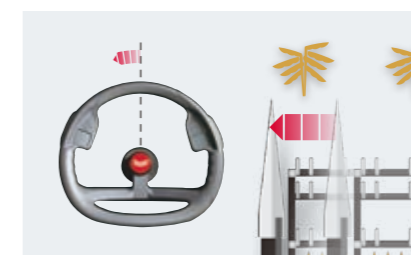
自然な腕の動きで疲れにくい。

左右方向に操作する1本レバー式と比べて、無理のない動きでラクに操作できるので、長時間作業をしても身体への負担を軽減でき、疲れにくく快適です。



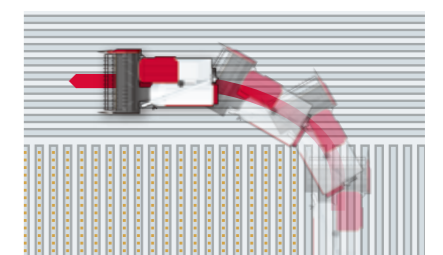
曲がったうねへの追従性が良好。

うねが曲がっていても細かく追従できるので、安定した作業が行えます。



ヘッドロスの少ない作業ができる。

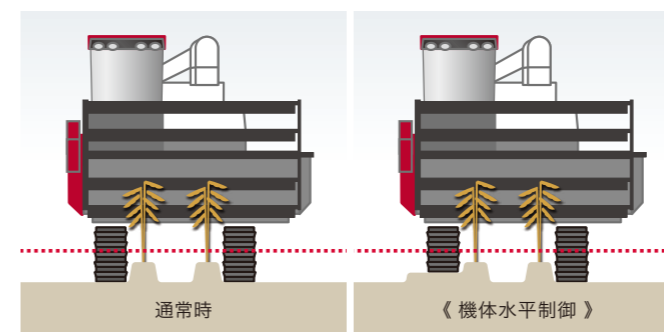
細かいハンドル操作で微妙な条合わせが行え、刈取部から作物がはみ出さず、刈り残しを低減できます。



ほ場を荒らさない、なめらか旋回。

隣接刈りでの旋回も、うね間で駆動力を落とさずなめらかにターンできます。

ほ場の凹凸を気にせず安定した刈取りができる。



■ 機体水平制御 (UFO)

地面に段差や凹凸がある場合に自動制御が動き、その起伏に合わせてクローラが上下し、常に機体を水平に保ちます。



心地いい空間で、快適に運転操作。



■ オペレーターシート
オペレーターに合わせて、座席シートの位置を上下・前後調節できます。



■ 多機能シフトレバー
主変速レバーで刈取上下、リール上下の操作もできます。
1 刈取部昇降スイッチ 2 リール高さ調節スイッチ

■ キャビン
チリやホコリなどからオペレーターを守り、さらにエアコンを装備。いつでも快適に作業ができるスペースを確保しています。



メンテナンスは、手間なく簡単に。

■ クリーニングポート
掃除や手入れが必要な各部に掃除口があり、簡単に点検・清掃ができます。



1 グレンタンク



4 オーガ上部



2 グレンタンク下部



5 オーガ下部



3 フィーダーハウス



6 1番・2番コンベア下部

- フロントローター底
- 1番・2番受継ぎケース
- 1番バケット底
- 2番縦パイプ



7 脱こくオープンレバー
脱こく部がレバー1本で開き、掃除が簡単にできます。



8 クローラ駆動2分割スプロケット
クローラを外さずにスプロケットの交換が早くできます。

■ 主要装備

販売型式名	YH700M	
	GQ20BU-JP	GQ26BU-JP
エコディーゼルエンジン	○	○
走行	FDS	○ (メカ)
	湿田モード	○
	UFO (機体水平制御)	○
	燃料センサ	○
刈取	標準ヘッダー (刈幅: 2060mm)	○
	ワイドヘッダー (刈幅: 2590mm)	-
	リール前後	○ (ピン調整)
	刈取逆転	○
脱こく	1番詰り警報	○
	2番詰り警報	○
	スプレッダ警報	○
	バケット昇降機	○
	ローター回転変速	○
グレンタンク	オーガオートセット・オートリターン	○
	グレンタンク右側面小窓	○
	パイプロ	○
キャビン	粗満量センサ	○
	エアコン	○
	ワイパ	○
	DCソケット	○

■ オプション [アタッチメント]

商品名	型式	仕様	備考	
スプレッダ	CSS700	JP	排穢・排塵を、ほ場へ均一に拡散します。	
麦取込みキット	WR700	JP	ボリュームの多い麦を刈取りする場合などに取込性を向上します。	
豆・そば共通キット	K700	JP-A	豆類・そばの収穫時に必要な部品です。	
豆基本キット	B700	BAS-JP	豆類の収穫時に必要な部品です。	
大豆キット	B700	JP	大豆の収穫時に必要な部品です。	
小豆キット	RB700	JP	小豆の収穫時に必要な部品です。	
ビーンズラット	2.0mリールヘッダー用	B700	SLAT-JP	豆類の取込性がよく穀物にやさしいため、ヘッドロスのない収穫ができます。
	2.6mリールヘッダー用	B700W	SLAT-JP	
ロックロップヘッダー	ユニット [4畦タイプ]	CRC4A	700M	リールヘッダーでは取込み困難な短稈の豆類でも、ヘッドロスの少ない収穫ができます。 ※ CRC4.700MとCRC700M,PFはマッチングが必要
	プラットフォーム	CRC700M	PF	
大豆直接排出キット	Aキット	B700-L	A	バケットコンベアで大豆をさらにやさしく排出します。 ※ 大豆直接排出キットはA・Bの両方必要
	Bキット	B700-L	B	
リフター (数量: 2個1組)	B700	LFT-JP	最下着英位置が低い、もしくは倒伏している大豆を収穫するときに、刈取部への取り込みをよくする専用部品です。	
そばキット	BW700	JP	そばの収穫時に必要な部品です。	
大径コンベアキット	BW700	CNV-JP	高水分なソバ、倒伏状態のソバといった作物の収穫時に使用します。	
コーンキット	2.0mリールヘッダー用	C700	JP-A	子実用とうもろこしの収穫時に必要な部品です。※1
	2.6mリールヘッダー用	C700W	JP-A	
コーンヘッダー [3畦タイプ]	CH3R	700MT-JP	リールヘッダーでは刈取り困難な、強風や降雨などで倒伏した子実用とうもろこしでも、ヘッドロスの少ない収穫ができます。※ 本機側に装着必要な部品5点もヘッダーに付属	
リールヘッダー単体	2.0m (刈幅: 2060mm)	CRH200	700MB-JP	刈幅が広ければ旋回の回数が少なく、走行距離も短縮できます。
	2.6m (刈幅: 2590mm)	CRH260	700MB-JP	

※1: コーンヘッダー注文時は不要です。 ※ オプションを取り付ける際、別途取付工費が発生する場合があります。

アタッチメント | 作物・刈取部の条件に合わせて最適な機能・装備を選択。

■ 作物別アタッチメント一覧

△:オプション

麦	商品名	型式	仕様	リールヘッダー (2.0m)	リールヘッダー (2.6m)
	スプレッダ	CSS700	JP		△
麦取込みキット	WR700	JP		△	△

○:必須 △:オプション

大豆	商品名	型式	仕様	リールヘッダー (2.0m)	リールヘッダー (2.6m)	ロークroppヘッダー	
	スプレッダ	CSS700	JP	△	△	△	
	豆・そば共通キット	K700	JP-A	○	○	○	
	豆基本キット	B700	BAS-JP	○	○	○	
	大豆キット	B700	JP	○	○	○	
	ビーンスラット	2.0mリールヘッダー用	B700	SLAT-JP	△		
		2.6mリールヘッダー用	B700W	SLAT-JP		△	
	ロークroppヘッダー ※1	ユニット [4畦タイプ]	CRC4A	700M			○
		プラットフォーム	CRC700M	PF			○
	大豆直接排出キット ※2	Aキット	B700-L	A	△	△	△
Bキット		B700-L	B	△	△	△	
リフター (数量:2個1組)	B700	LFT-JP		△	△		

※1 CRC4A,700MとCRC700M,PFはマッチングが必要です。 ※2 大豆直接排出キットはA・B両方必要です。

○:必須 △:オプション

小豆	商品名	型式	仕様	リールヘッダー (2.0m)	リールヘッダー (2.6m)	ロークroppヘッダー	
	スプレッダ	CSS700	JP	△	△	△	
	豆・そば共通キット	K700	JP-A	○	○	○	
	豆基本キット	B700	BAS-JP	○	○	○	
	小豆キット	RB700	JP	○	○	○	
	ビーンスラット	2.0mリールヘッダー用	B700	SLAT-JP	△		
		2.6mリールヘッダー用	B700W	SLAT-JP		△	
	ロークroppヘッダー ※1	ユニット [4畦タイプ]	CRC4A	700M			○
プラットフォーム		CRC700M	PF			○	
リフター (数量:2個1組)	B700	LFT-JP		△	△		

※1 CRC4A,700MとCRC700M,PFはマッチングが必要です。

○:必須 △:オプション

そば	商品名	型式	仕様	リールヘッダー (2.0m)	リールヘッダー (2.6m)
	スプレッダ	CSS700	JP	△	△
	豆・そば共通キット	K700	JP-A	○	○
そばキット	BW700	JP	○	○	

○:必須 △:オプション

子実用とうもろこし	商品名	型式	仕様	リールヘッダー (2.0m)	リールヘッダー (2.6m)	コーンヘッダー
	スプレッダ	CSS700	JP	△	△	△
	コーンキット	2.0mリールヘッダー用	C700	JP-A	○	
2.6mリールヘッダー用		C700W	JP-A		○	
コーンヘッダー [3畦タイプ] ※1	CH3R	700MT-JP			○	

※1 本機側に装着必要な部品5点もコーンヘッダーに付属。

豆類を高精度に刈取り、ヘッドロスを削減。

大豆 小豆

ロークroppヘッダー

ユニット **CRC4A,700M** プラットフォーム **CRC700M,PF**

詳細はこちら



普通型コンバインのリールヘッダー式では取込み困難な短稈でも、土の混入を防ぎしっかり収穫できます。

※ 取付けには一部加工が必要になる場合があります。



主要諸元

名称	ヤンマーロークroppヘッダー	
販売型式名	ユニット	CRC4A,700M
	プラットフォーム	CRC700M,PF
機体寸法	全長 (mm)	5570
	全幅 (mm)	3060
	全高 (mm)	2780
機体質量(重量)(単体) (kg)		554
適応作物		大豆・小豆
刈取条数		4条
条間調節範囲 (mm)		600-690
刈取方式		ディスク
搬送方式		ベルト・一定回転
ゲージホイール調節		手動(ピン)

※ 機体寸法は本機装着時の寸法。

子実用とうもろこし収穫を、速く、精度よく。

子実用とうもろこし

コーンヘッダー

CH3R,700MT-JP

詳細はこちら



難しい操作なしで速やかに刈取り、ローリングカッターによる雌穂と茎葉の分離でキレイに選別できます。



主要諸元

名称	ヤンマーコーンヘッダー	
販売型式名	CH3R,700MT-JP	
機体寸法	全長 (mm)	5840(5110)
	全幅 (mm)	2410
	全高 (mm)	2780
機体質量(重量)(単体) (kg)		480
適応作物		子実用とうもろこし
刈取条数		3条
条間適応範囲 (mm)		600-750

※ 機体寸法は本機装着時の寸法。()内はデバイダ折りたたみ時。

ロークroppヘッダー・コーンヘッダー用本機として、リールヘッダー無し仕様 (YH700M,GQRNU-JP) をご用意しています。

■ 主要諸元

名称		ヤンマー普通型コンバイン	
販売型式名		YH700M	
刈幅		標準ヘッダー [2.0m]	ワイドヘッダー [2.6m]
区分		GQ20BU-JP	GQ26BU-JP
機体寸法	全長 (mm)	5280	
	全幅 (mm)	2395	2810
	全高 (mm)	2780	
機体質量 (重量)	(kg)	3945	4000
	型式名	4TNV98C-MRC3	
エンジン	種類	水冷4サイクル4気筒立形ディーゼル	
	総排気量 (L[cc])	3.318 [3318]	
	出力 / 回転速度 (kW[PS]/min ⁻¹)	50.4[68.6] / 2600	
	使用燃料	ディーゼル軽油	
	燃料タンク容量 (L)	115	
	始動方式	セルスタータ式	
	走行部	幅 × 接地長 (mm)	500 × 1750
クローラ 中心距離 (mm)		1135	
平均接地圧 (kPa[kgf/cm ²])		22.0 [0.225]	22.3 [0.229]
変速方式		油圧サーボ付HST、メカ式FDS	
変速段数 (段)		3段	
走行速度 (エンジン定格回転速度時) (m/sec)		低速:0~1.00 / 標準:0~1.55 / 高速:0~2.09	
最低地上高 (mm)		330 ~ 460	
刈取装置形式		リール + フラットホーム	
デバイダ先端間隔 (mm)		2060	2590
刃幅 (mm)		1975	2445
刈取部	刈高さ範囲 (mm)	-50 ~ 1000	
	リール 回転径 × 幅 (mm)	900 × 1920	900 × 2420
	リール 回転速度 (min ⁻¹)	44 (38)	
脱こく・選別部	脱こく装置形式	軸流方式縦置フロントローター付	
	ローター 直径 × 長さ (mm)	495 × 1850	
	ローター 回転速度 (min ⁻¹)	632 (麦)、291 (大豆・そば)	
	選別方式	揺動・唐箕・セカンドファン	
	選別板 幅 × 長さ (mm)	850 × 1410	
	2番選元方式	オーガ、揺動選元	
	コンケーブ面積 (m ²)	1.75	
こく粒処理部	こく粒処理方式	グレンタンク・オーガ排出	
	タンク容量 (L)	1550	
	排出高さ (mm)	1035 ~ 4365	
排わら処理装置	排出パイプ長 (mm)	3600	
	排わら処理装置	スプレッド (オプション)	
諸装置	警報装置	●水温 ●油圧 ●チャージ ●1番警報 ●2番警報 ●満量 ●燃料 ●オーバーロード ●スプレッド	
	自動化装置	●オーガオートセット / オートリターン ●自動定回転制御 ●車体水平制御	
作業能率 (計算値) (分/10a)		8~39 (麦)、12~39 (大豆・コーン)	6~32 (麦)、10~32 (大豆・コーン)
型式名		C0008	
安全性検査合格番号		NARO 20/116	

※ 走行速度は、路面状態や機体質量により変化することがあります。



YH700M 標準ヘッダー [刈幅 : 2060mm]



YH700M ワイドヘッダー [刈幅 : 2590mm]

ICTの力で、万全サポート。

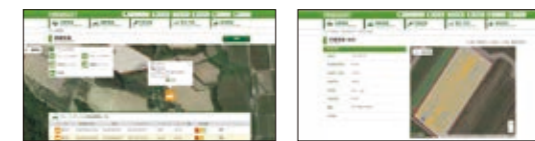
スマートアシストリモート



スマートアシストは、ヤンマーの提供するICTを活用したサービスです。GPSアンテナおよび通信端末を搭載した農業機械から発信される稼働状況やコンディションの情報をもとに、機械トラブルの早期発見や営農支援システムによる農業経営をサポートします。

■ ICTによる営農支援

スマートアシスト搭載機なら、稼働時間や収穫量、燃料消費量、稼働軌跡を自動で記録。効率的な営農活動をサポートします。



機械情報

作業記録

■ 24時間365日ヤンマーが機械を見守ります。

お客様の大切な機械をリモートサポートセンターで、24時間365日体制で見守ります。機械の異常発生時は、機械が自動でヤンマーに連絡。異常箇所の診断や部品の手配などをスムーズに行い、ダウンタイムを軽減します。

ICTの力で農業のあらゆる「困った」を解決！

<p>エラー情報通知サービス 機械をモニタリングしてエラーを通知</p>	<p>盗難抑止見守りサービス 機械の稼働を24時間見守る</p>	<p>稼働診断保守サービス 大きなトラブルを未然に防ぐ</p>	<p>稼働情報管理ツール 機械の稼働情報が見える</p>
<p>ほ場情報管理ツール ほ場ごとの情報がわかる</p>	<p>作業記録管理ツール 作業の進捗状況を確認できる</p>	<p>施肥設計システム 施肥マップの作成ができる</p>	

スマートアシスト対応機なら、すぐにご利用いただけます。

スタンダードコース利用料金

トラクター **最大10年間**
コンバイン、田植機 **最大7年間**

無料

※無料期間終了後 22,000円/年(税込)



最新の情報はここから スマートアシストの詳しい情報が表示されます。(スマートアシストホームページ)

<https://www.yanmar.com/jp/agri/support/smartassist/>

2021年4月以降に改定された利用約款を用いたスマートアシストリモートに関わる契約は、2020年3月に策定された農林水産省「農業分野におけるAI・データに関する契約ガイドライン」に準拠しています。
(「農業分野におけるAI・データに関する契約ガイドライン」の詳細は、農林水産省ホームページをご参照ください。)

部品供給ネットワーク

ヤンマーでは、必要な部品を全国5ヶ所の流通センターに常時在庫しています。お客様が必要なときに、必要なものを、販売網を通じてお届けします。

- 地域に密着し、お客様の手元へ迅速に部品をお届けします。
- より早く、正確にお届けするために、システムネットワークによる情報の一元化を図っています。

